



湯川中だより

NO. 13

発行日 令和3年12月3日(金)

発行者 校長 宮城 裕樹

2学期は「主体性」～ 自ら学ぶ、自ら働く ～

称賛！各種大会・コンクールでの活躍

2学期は、文化活動においても湯中生が大きな成果を残しました。

先日の表彰、表彰披露では受賞者の前向きな取組に、全校で称賛の拍手を送りました。

- ・第43回少年の主張福島県大会 優秀賞 長谷川君(3年)「話し方よりも大切なもの」

※ 県内10,000人以上の応募者から、優秀者6名に選ばれました。

- ・第7回湯川村こがふるさと小中学生作文コンクール

優秀賞 長谷川君(3年)、兼子さん(2年)、中島さん(1年)

- ・福島県赤い羽根共同募金標語コンクール 優秀賞 坂内さん(3年)



ソフトボール部県新人大会準優勝

田島中との合同チームで出場した県大会において、見事準優勝に輝きました。ソフト部のみなさんには、喜びと悔しさを両方味わった経験を糧に、更なる躍進に向け練習に励んでほしいと思います。応援ありがとうございました。



湯川村教育奨励賞 受賞

本校ソフトボール部が村教育奨励賞を受賞しました。

教育委員会で行われた伝達式には、部長の片桐さん(3年)と副部長の大塚さん(3年)が出席し、佐原教育長様より表彰状と記念品が手渡されました。

ふくしま駅伝 湯中生3名が力走

7町村合同チーム「希望ふくしま」のメンバーに本校から7名が選ばれ、当日3名が力走しました。

強豪ひしめく中、精一杯頑張ったメンバーを、全校生による拍手で讃えました。



7町村を代表し力走！

坂内君 (3年)

片桐さん(3年)

獨古さん(3年)

赤い羽根共同募金

生徒会役員の呼びかけにより寄せられた浄財を、新生徒会長の五十嵐さん(2年)から、村社会福祉協議会の兼子様にお渡ししました。



～ちょっといい話～

雪の季節を迎えました。登校後に雪や霰で廊下が濡れてしまうことがあります。毎朝、生徒会役員のみなさんが率先してモップ掛けを行い、校内の安全と美化に気を配ってくれています。